

短歌・俳句 交流のひろば

永明短歌クラブ

発行 前橋市永明公民館

〒379-2121 前橋市小屋原町1857-3
電話 266-5775

永明絵手紙の会

雪雲は一瞬の間に流れさり薄化粧の赤城堂々とあらわる

森田 健子

早咲きの桜の便りも届く中ウイルスの世界に春まだ遠し

見えぬ菌世界中を渦まきて冷静うしなふ群集心理

高橋 紀代子

子供らは家に待機し日常のたづきを一日も早くと祈れり

今朝も又庭辺に来鳴く鶯の幼な鳴く声厨にて聞く

岡本 トモ子

道すがら新草萌える畑の中菜花花ニラ春を告げをり

風吹きて万作の花散りたれば黒土にわかには絨毯のごとし

中島 陽子

春の庭小さき花ばな咲き初めしコロナウイルス世界を震撼す

雨上がり乙女のような河津桜百本にあるそれぞれの望み

岡田 美江子

春の月と内緒話をする私わずかに風がやきもちを焼き

朝早に庭木のあたりに鶯の幼き声のしばし聞こゆる

山口 博子

春雨に雪柳の芽のふくらみて今朝は白き小花の咲き初む



作/芳美



作/芳美

短歌個人投稿作品

川原辺の堤に掛かる桜木の花散る下で甘酒に酔ふ

医師目指す孫の電話の「受かったよ」志は高くと願ふ

早咲きのくすむ桜に遅雪が地球異変を世界の英知で

上長磯町 湯澤悦子

上大島町 吉田美枝子

荒口町(上大島町出身) 舘野忠次郎

俳句個人投稿作品

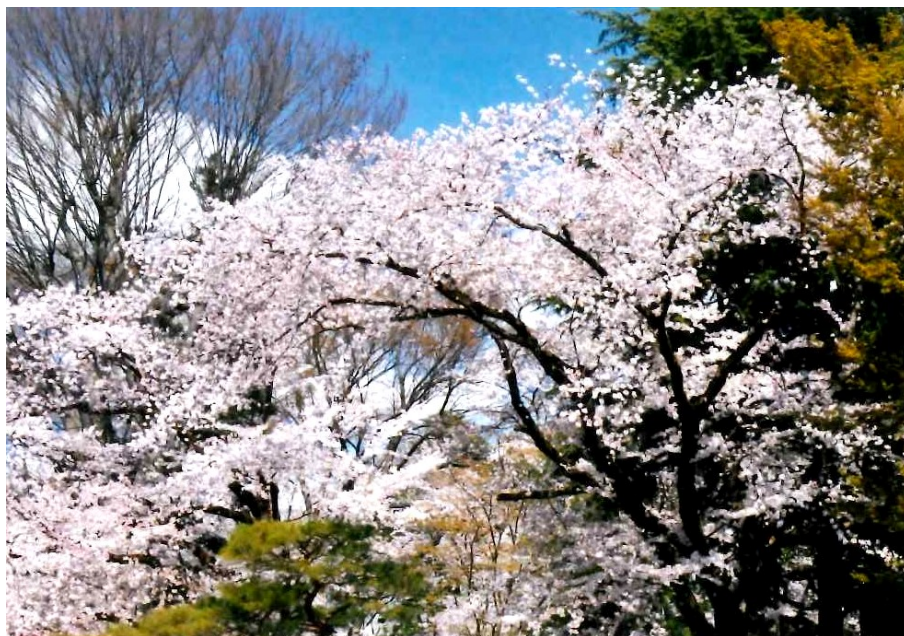
新樹光盲聾の子に手を振られ

東上野町 女屋みつ江



「スイセン」

撮影／フォト永明(福田 實)



「桜」

撮影／フォト永明(福田 實)